

情報たに

第53号
平成27年2月20日

発行
谷自治振興会
谷公民館

益田市真砂地区へ視察研修

「地域づくりのトライアングル」

益田市真砂地区へ十五日(日)視察研修に行きました。真砂では公民館・地域商社「(有)真砂」・地域の保小中学校が一体となって地域振興と食育活動を行っています。地域内のグループがまとまることにより地域内の特産品生産者と消費者の関



真砂公民館長から説明を受ける参加者



大勢の人で賑わうシンポジウム会場

係が強まり、地域内で経済が循環する仕組みができています。午前中は公民館でお話を伺い、午後からは総務大臣賞受賞記念シンポジウムに出席しました。「連携」というキーワードをこれから地域づくりに活かしていきたいと思えます。

復活 谷八幡宮 節分祭・祈年祭

谷八幡宮「節分祭」と「祈年祭」が三日(火)に執り行われました。例年は節分荒れする時期ですが、今年は雲の切れ目から晴れ間が覗く穏やかな天気の下、三東禰宜による祝詞が読み上げられ、一年の五穀豊穡が祈られました。式典の後には参拝者に「立春大吉除災招福」という御札と福豆が配られました。今年も谷の皆さんが元気で過ごせる一年であるとともに、豊作でありますように。



参拝者に配られた「大吉除災招福」の御札

谷の風 三東サイ×笑顔P 写真塾二限目

好評のプロカメラマン三東敬志さんによる「写真の楽しみ方教えます(二限目)」が八日に開催されました。今回は人物の撮り方がテーマ。まずは三二名の参加者全員がモデルになり講師が撮影、コツを教わったところで、参加者が撮影側となり衣装をまとった飯南神楽団員をモデルに撮影会をしました。参加者のモデル写真がプレゼントされ、大変喜んで頂きました。



モデルになるのも撮影するも、難しいけど楽しい!

黒須先生を講師に 商品開発WS



実物の商品を見ながらの相談会

「ピオレママになる」などおなじみのフレーズを手掛けている黒須治氏を講師に招き、ゆず舟亭と清流クラブが合同で一月十一・十二日に「受け手発想の商品開発ワークショップ」を開催しました。商品開発におけるコンセプトの重要さ、ネーミングの作り方などを実践的に学び「目から鱗が落ちた」と参加者。新たな視点を今後の活動に活かしていきたいと思えました。

「新春座談会」

まずは小さな行動から...

自治振興会・公民館・中山間センター主催「新春座談会」が一月二十三日に開催されました。昨年末に開催された「夜なべ談議」で出た様々な意見に基づき、日頃の思いや悩み、将来やってみいたいことなどについて気軽に雰囲気の中で語りました。抽象的な話だけではなく「飯南神楽団で創作神楽“入道”を創りたい」「昔、谷地区で栄え



気軽に話ができて、様々な意見がでました

ていた農作物を復活させたい」「地域の集いの場を作る為に居酒屋を開きたい」など具体的な意見も出ました。
 今月二十日(金)には谷八幡宮を居酒屋に見立てた、持ち寄り制の飲み会を催します。より気楽な座談会の場として多くの方と呑みながら色々なお話しが出来ればと思います。地域内の様々な想いを少しずつではありますが形・行動に移していきたいと思ひ、今後も皆さんの自由な意見、参加をお待ちしています。



すでに準備が始まっているようです!

「健康教室」

新しい会員も仲間入り!

谷老人クラブ主催「健康教室」が六日(金)に開催されました。午前中は、保健師さんより癌に関する講義を受けました。昼食を挟み、午後からは体力測定を。皆さんの変わらない若々しい測定結果には驚くばかりです。谷の元気なおじちゃん、おばちゃんを見てみると「老人」という言葉の定義が分からなくなりました(笑)



元気な笑顔がステキです!

2月の一枚



楽校で写真展示中(3月1日まで)

残すところ協力隊の活動もあと一カ月。協力隊としてのまとめの作業と、これからも谷と繋がっていくための仕組み作りにはバタバタとしておりますが、残りの時間も地域の皆さんと一緒に充実させていきたいと思っています。(岡村)

あとがき



谷地区行事予定



日時	内容	場所
2月16日 ~ 3月1日	出雲の國・斐伊川サミット コンテスト写真展示	谷笑楽校
2月20日(金) 18:00~	神社bar オープン	谷八幡宮
2月21日(土) 10:30~	【視察】三原市大和町	谷笑楽校
2月21日(土) 12:30~	谷のカフェ・メルシ	谷笑楽校
2月21日(土) 13:00~	育児サロンこがもちゃん	谷笑楽校
3月 1日(日) 11:00~	ゆず舟亭試作品お披露カフェ	谷笑楽校
3月 8日(日) 10:00~	三東敬志のカメラ塾	谷笑楽校
3月21日(土) 10:30~	谷のカフェ・メルシ	谷笑楽校